



マイシティモバラ

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

9/20

スマートフォン 慣れればかんたん こわくない シニア向けスマートフォン教室

市民室で「シニア向けスマートフォン教室」が開催され、18人が参加しました。これはデジタル・トランスフォーメーション（DX）の一環で、デジタル・デバイド（情報格差）解消対策として行われたものです。

通信事業者の認定講師が、スマートフォン操作の基本から災害時の情報収集の方法まで丁寧に指導しました。

当初は慣れない手つきだった参加者も、次第に操作に慣れ、音声での入力にも挑戦。「普段使わないアプリの操作が聞けて良かった」、「災害対策アプリはとても便利だと思う」などと話していました。



▲スマートフォンの多彩な機能を学びました



▲ネイルサロンの授業でネイリスト体験

仕事の魅力を学ぶ

9/20

茂原学～プロフェッショナルに学ぶ～

職業体験学習「茂原学～プロフェッショナルに学ぶ～」が南中学校で開催され、1年生139人が授業を受けました。働くことへの関心を高め、今後の進路を考えるきっかけにしてもらおうと、茂原商工会議所が企画したもので、同所青年部の美容業、飲食業、建設業など、さまざまな業界から12の事業所が講師として訪れました。

授業は企業ごとに分けて行われ、生徒たちはその中から2つを選択。実際に現場で働く人から仕事の内容や魅力について話を聞いたり、体験活動をしたり、生徒たちは自分が働く姿を想像し、将来について考える貴重な機会となりました。

9/28

心豊かに生きられる明るい社会づくりを目指して 茂原市更生保護女性会結成60周年記念大会

茂原市更生保護女性会結成60周年記念大会が、市役所市民室で行われました。更生保護女性会は、保護司会と連携して犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生、また、青少年健全育成の活動をしています。

船木会長は、式辞の中で「各関係機関団体の方々や歴代の会員の皆様方に感謝し、これからも各関係機関団体と連携しながら、安全安心に暮らせる明るい社会に向けて、会員一丸となって活動していきたい」と述べました。

また、式典後には元千葉県知事 堂本暁子氏による「コロナ禍と安全・安心なまちづくり」についての講演会がありました。



▲茂原市更生保護女性会 船木易子会長



▲生徒それぞれが丁寧に名刺交換を行いました

高校生が将来を見据えて探究

9/30

茂原市制施行70周年記念事業「課題探求型キャリア教育ゼミ」

茂原市制施行70周年記念事業「課題探求型キャリア教育ゼミ」が開催され、茂原樟陽高校、茂原高校、長生高校から12人の生徒が参加しました。

これは高校生が将来社会人となり、就職して働く立場となることを見据え、学校の授業では学ぶことができない職業観を得ることを目的として行われたもの。

生徒たちは、豊田副市長へ茂原市の課題や強みなどを質問したほか、社会人のマナーとして欠かせない名刺交換を行いました。